

# 国際教養学部主催 講演会

【協力】 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館（第一部）  
広島平和記念資料館（第一部）

＜対象者＞  
「平和」や「文化」に  
関心のある本学学生

**日時: 2024年6月28日(金)**

**場所: 西棟 W-205 教室**

## 【平和への取り組み】

2019年から広島市の被爆体験伝承者養成研修に参加、岸田弘子氏の被爆体験伝承と豊嶋廣子氏の家族伝承の認定者となる。以来、北九州市民平和講座を始め、広島平和記念資料館での講話、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館からの派遣で高校生や大学生に伝承してきた。

2023年朝日新聞社と広島市主催の国際平和シンポジウムにて、昭和22年以来8月6日の平和式典で歌い継がれてきた「ひろしま平和の歌」を被爆ピアノで独唱し登壇した。

## 第一部 15:30～16:20 平和について考える

～豊嶋起久子氏による家族伝承講話～

「中世厳島社神宮・大工職の系譜を引く豊嶋家は、江戸中期以降に厳島神社の能楽に奉仕し、11代一松は広島に出て、11人家族の内6人とその子どもや孫ら4世代が戦争と原爆に没しました。今年90歳のヒロコ叔母は、故郷宮島に疎開し、ひとりだけ助かりました。」  
豊嶋起久子氏による家族伝承講話より抜粋

## 第二部 16:30～17:30 天空の文化鏡

～中央ヨーロッパにおけるオペラ『蝶々夫人』の成功と主演客演～

※第一部の冒頭で豊嶋起久子氏の経歴紹介、第二部終了後に質疑応答(30分)予定



## 【プロフィール】 豊嶋 起久子(てしま きくこ)

広島県生まれ

声楽家、ヒロシマ被爆体験伝承者・家族伝承者

北九州市明治学園高等学校卒業、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、ベルリン・ミュンヘン・ウィーンの各国立音楽大学で学んだ。1998年ハンガリー国立ブタペスト歌劇場で行われた国際コンクールで優勝しディプロマを取得、「ラ・ボエーム」でヨーロッパデビューした。チェコ国立プラハ歌劇場の「蝶々夫人」に主演客演し4シーズンの成功を収め、国内外でその美声を響かせている。国際ソロプチミスト女性賞他数々の賞を受賞。